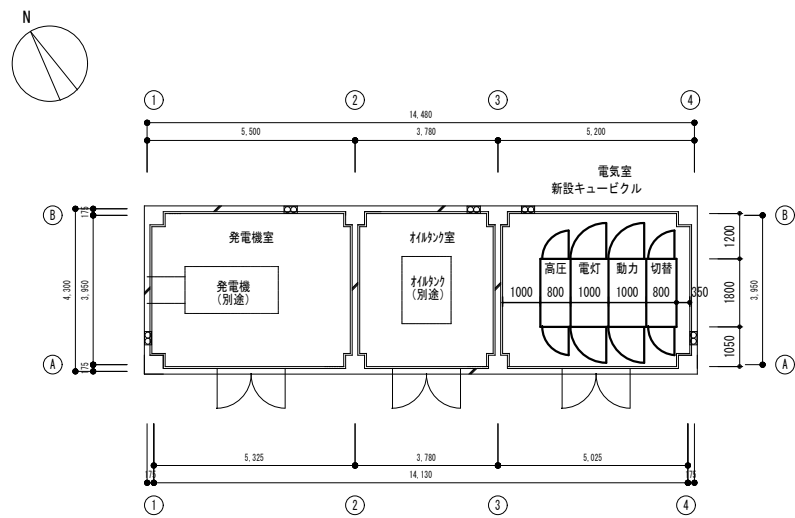


根室振興局  
所在地：根室市常盤町3丁目28

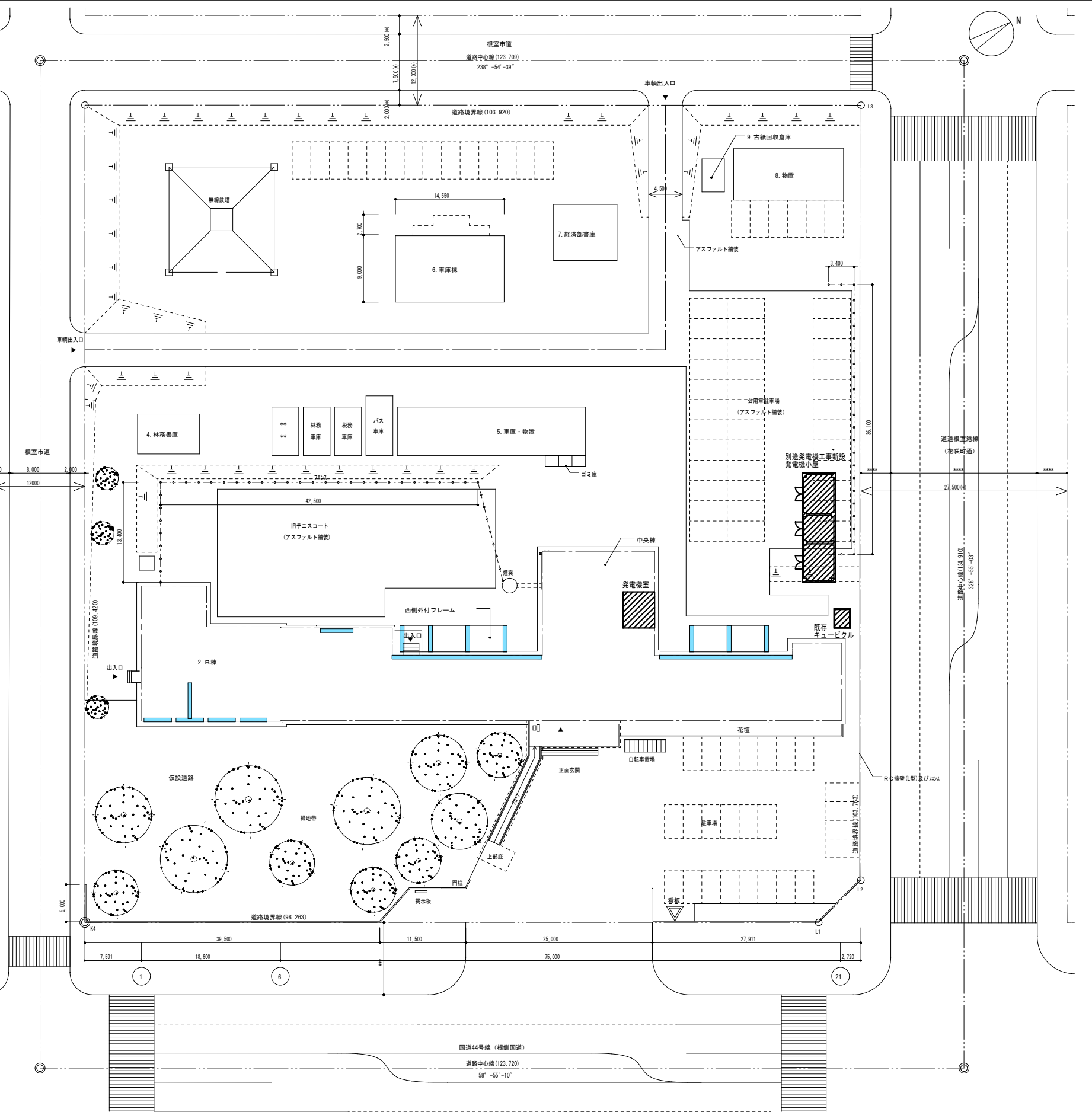
案内図



発電機小屋内配置図 S=1/100

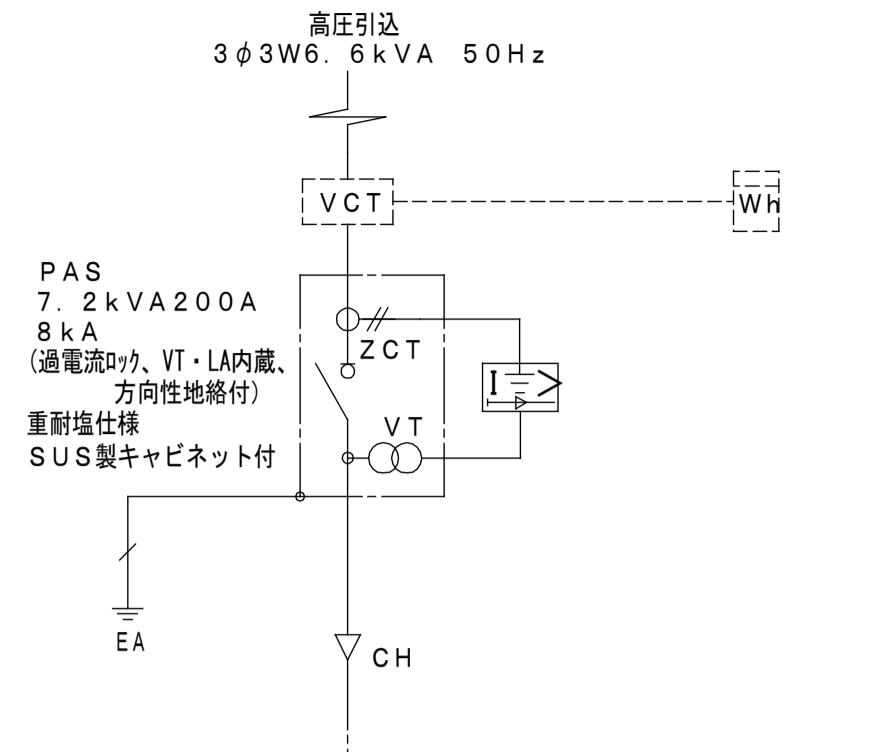
※発電機小屋は別途発電機工事で新設。

- ※電気設備工事設計概要
- ・老朽化に伴い、キュービクルを更新する。
  - ・キュービクル設置位置変更に伴い、幹線を撤去・新設する。
  - ・機械設備工事による天井改修、便所改修に伴い、照明器具・弱電器具の脱着、コンセントの増設を行う。



配置図 S=1/300

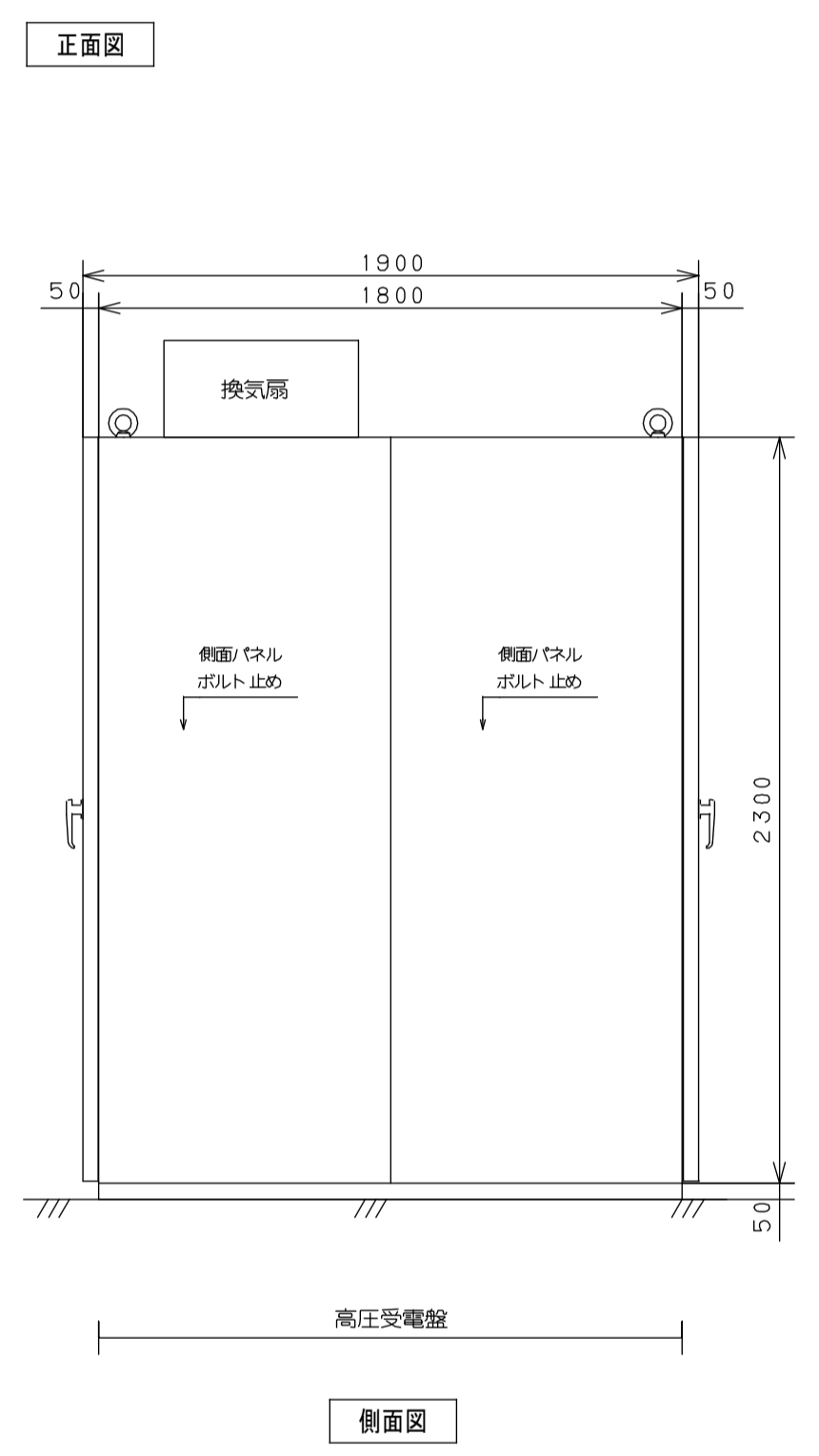
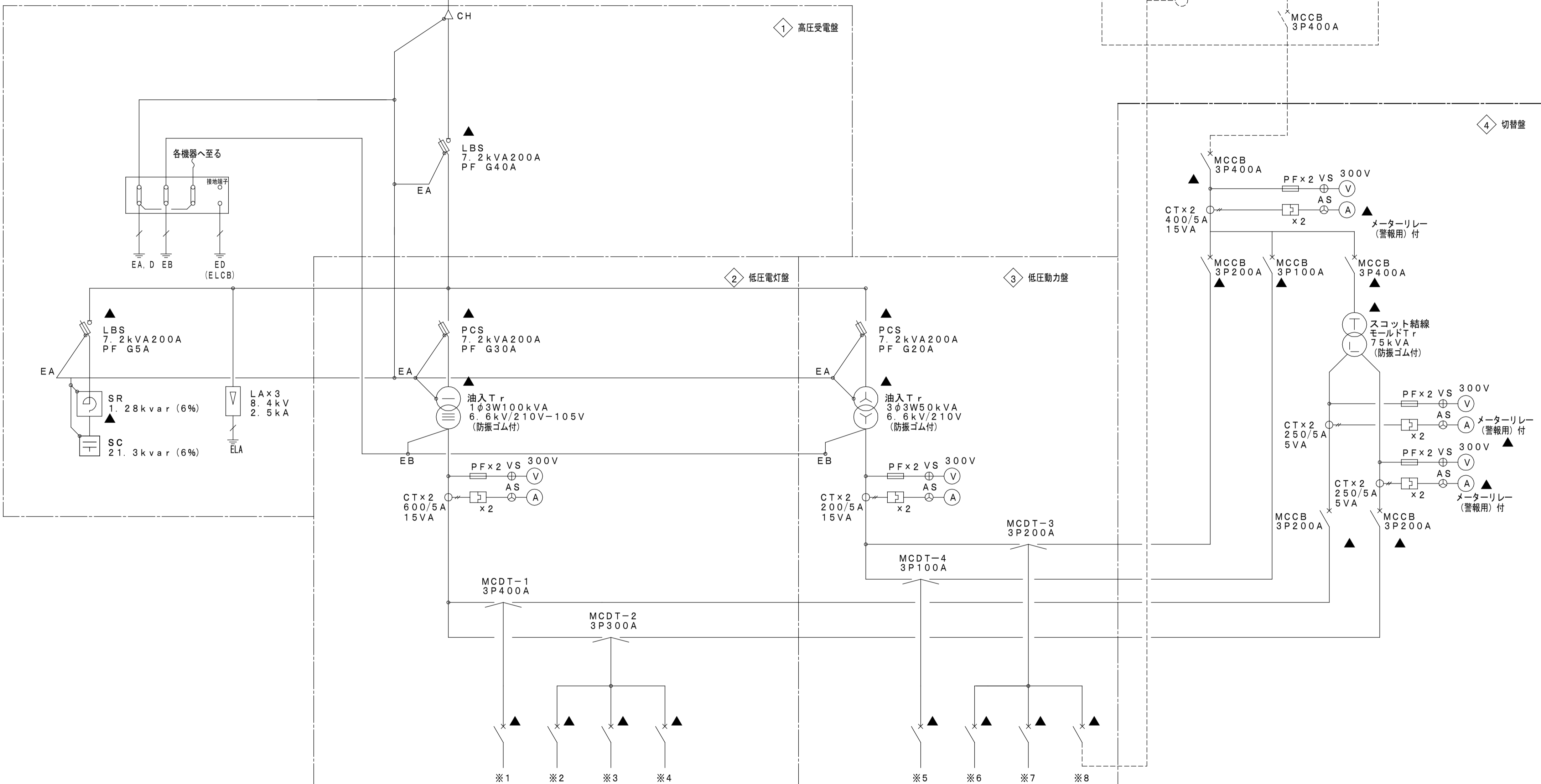
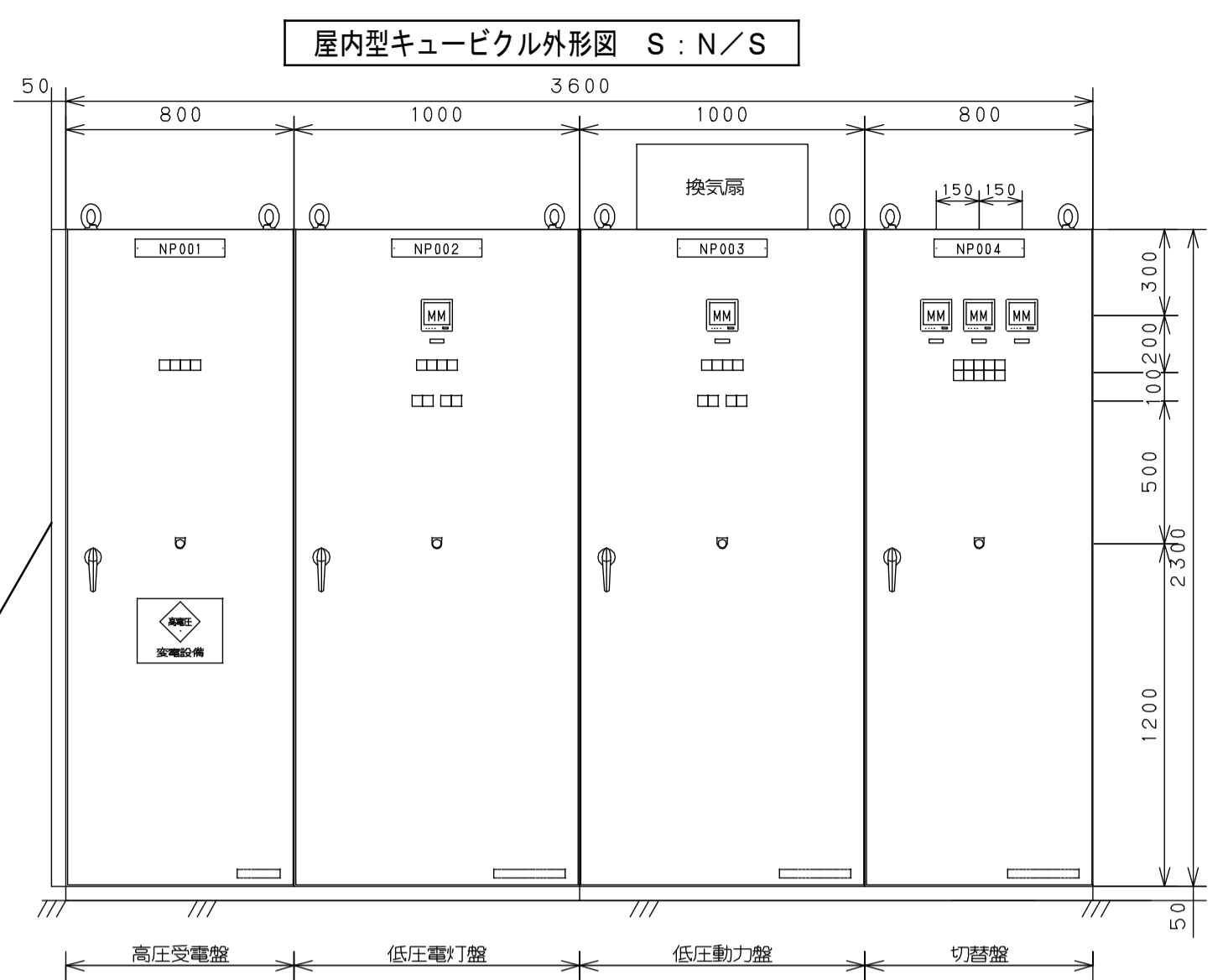
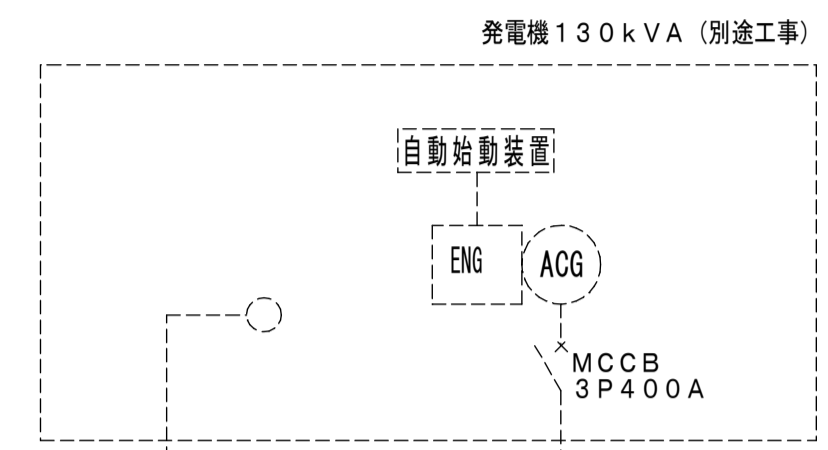
計画通知書に記載された設計者の記名及び押印		法適合確認押印欄		口産名	建築面積	延床面積	共通図 整理番号	整理番号	設計事務所名	設計者名	1/300	工事名
計画通知用押印欄		法適合確認押印欄		所在地	建築面積	延床面積	共通図 整理番号	整理番号	株式会社 テクノクルー	設計者名	1/300	北海道根室合同庁舎電気設備改修工事
代表となる設計者氏名・印	その他の設計者氏名・印	法適合確認押印欄		所在地	建築面積	延床面積	共通図 整理番号	整理番号	一級建築士事務所 北海道知事登録(石)5592号 管理建築士 一級建築士大臣登録第158666号 菅野 龍雄	設計者名	縮尺	北海道建設部建築局建築整備課
(代表となる設計者記名・押印)	(意匠図) (構造図) (電気図) (機械図)	(意匠図) (構造図) (電気図) (機械図)	(構造設計一級建築士) (設備設計一級建築士)	構造	調整年月日	平成 年 月 日	調整者職氏名	平成 31年 3月	17枚ノ内 01号	管理 佐藤 隆彦 主任 矢吹 定夫 主任 担当	縮尺	北海道建設部建築局建築整備課
	(意匠図) (構造図) (電気図) (機械図)	(構造設計一級建築士) (設備設計一級建築士)	(設備設計一級建築士)	建築	調整者職氏名			年 枚ノ内 号	年 枚ノ内 号	技術者 佐藤 隆彦 技術者 矢吹 定夫 技術者 担当	縮尺	北海道建設部建築局建築整備課
	(意匠図) (構造図) (電気図) (機械図)	(構造設計一級建築士) (設備設計一級建築士)	(設備設計一級建築士)	建築				年 枚ノ内 号	年 枚ノ内 号	技術者 佐藤 隆彦 技術者 矢吹 定夫 技術者 担当	縮尺	北海道建設部建築局建築整備課



受電設備故障表示項目

項目	配電盤表示ランプ	外部警報盤
限流ヒューズ溶断	○	
ThOC	電灯変圧器用	○
	動力変圧器用	○
	スコット変圧器用	○
配線用遮断器トリップ (一括)	○	○ (一括)
直列リアクトル異常	○	
非常電源過電流 (主幹)	○	○
非常電源過電流 (単相1)	○	○
非常電源過電流 (単相2)	○	○

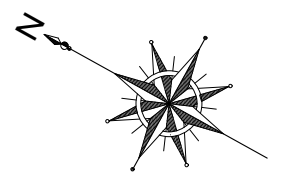
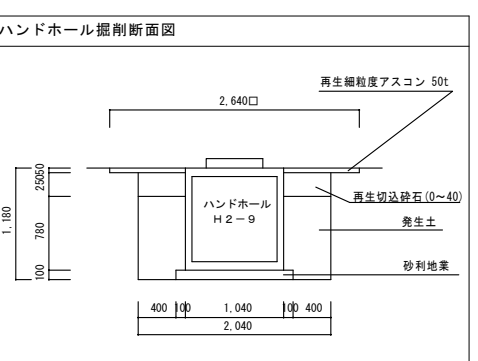
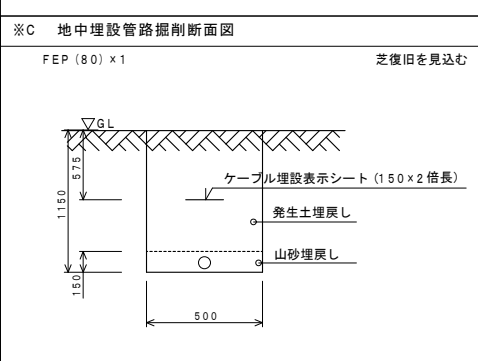
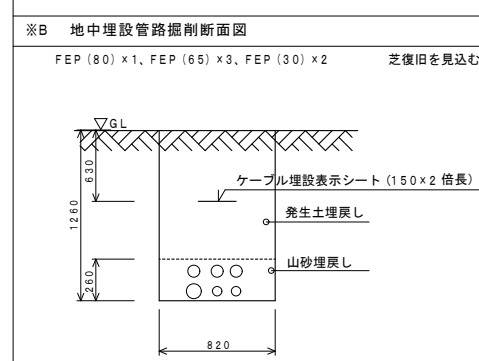
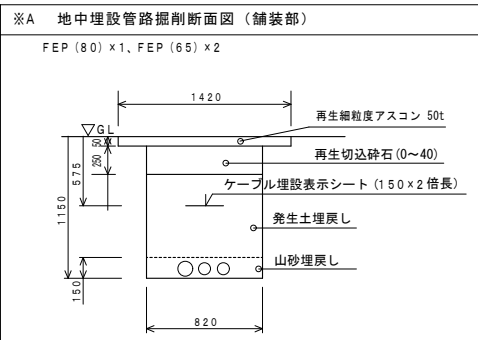
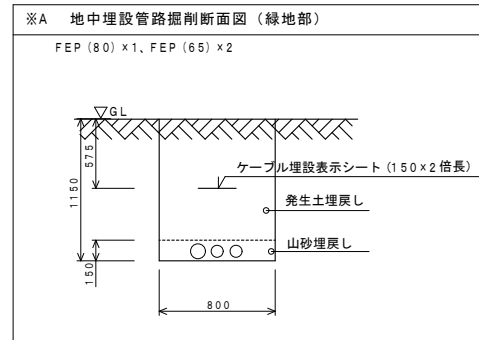
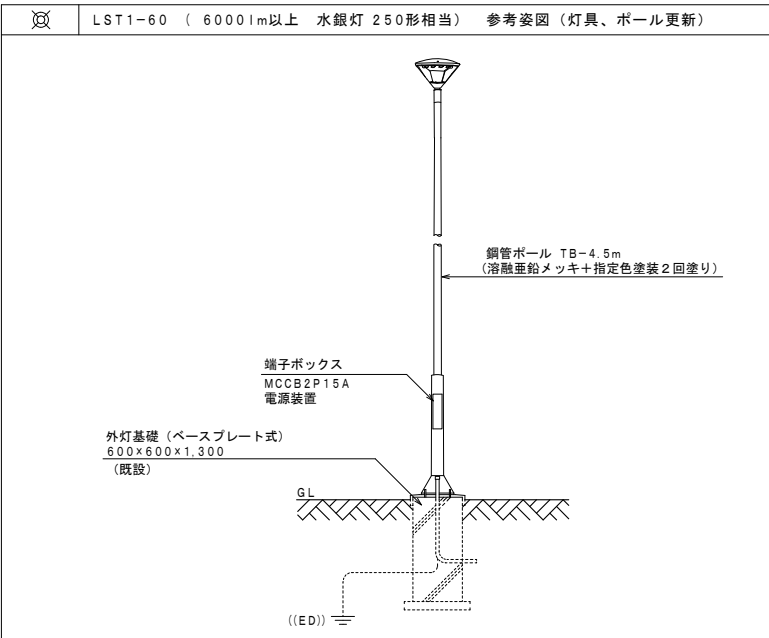
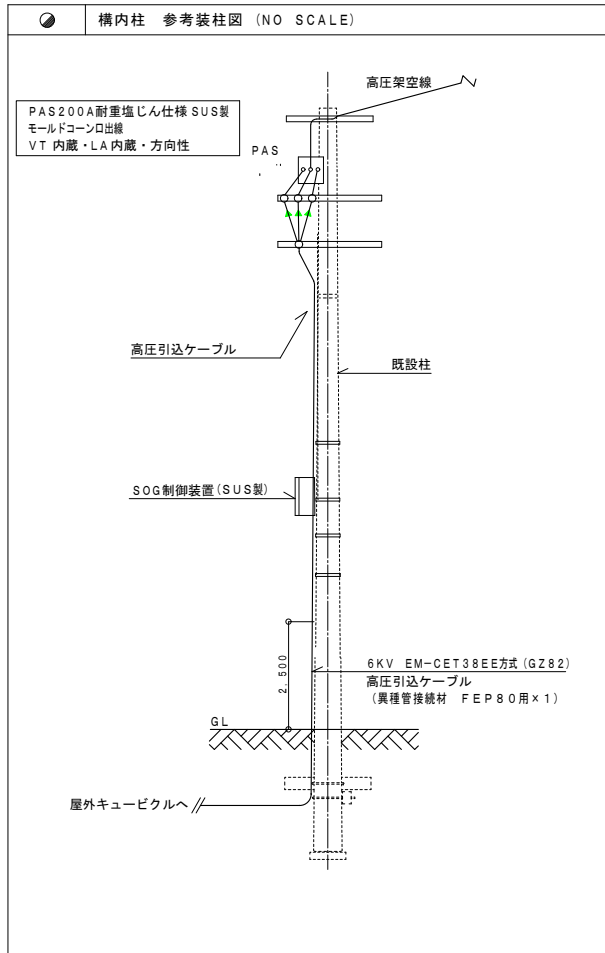
※図中▲は警報箇所



配電盤名称	幹線記号	幹線容量 (kVA)	MCCB容量 (AF/AT)	遮断電流 (kA)	負荷名称	配電盤名称	幹線記号	幹線容量 (kW)	MCCB容量 (AF/AT)	遮断電流 (kA)	負荷名称
低圧電灯盤	※1		3P400/400		L-M (電灯主幹)	低圧動力盤	※5		3P100/100		通信機械室 (UPS)
	※2		3P400/300		L-M (財務会計トータルシステム)		※6		3P100/100		動力主幹
	※3		2P50/15		所内電源 (警報用バッテリーDC24V500mAh含)		※7		3P225/175		シエルタ、冷房用
	※4		3P100/50		電気室電灯分電盤		※8		3P50/50		発電機充電用
合計						合計					

※切替盤警報 (メーターリレー付) 概要説明  
 定格電流値の75%~85%使用でA棟2階総務課の新設警報盤へ発報するように設定すること。  
 警報が出た場合、手動で使用負荷の調整を行ってもらう。  
 負荷を落とさない場合、発電機容量の90%使用で別途発電機から発電機用警報盤へ発報される。

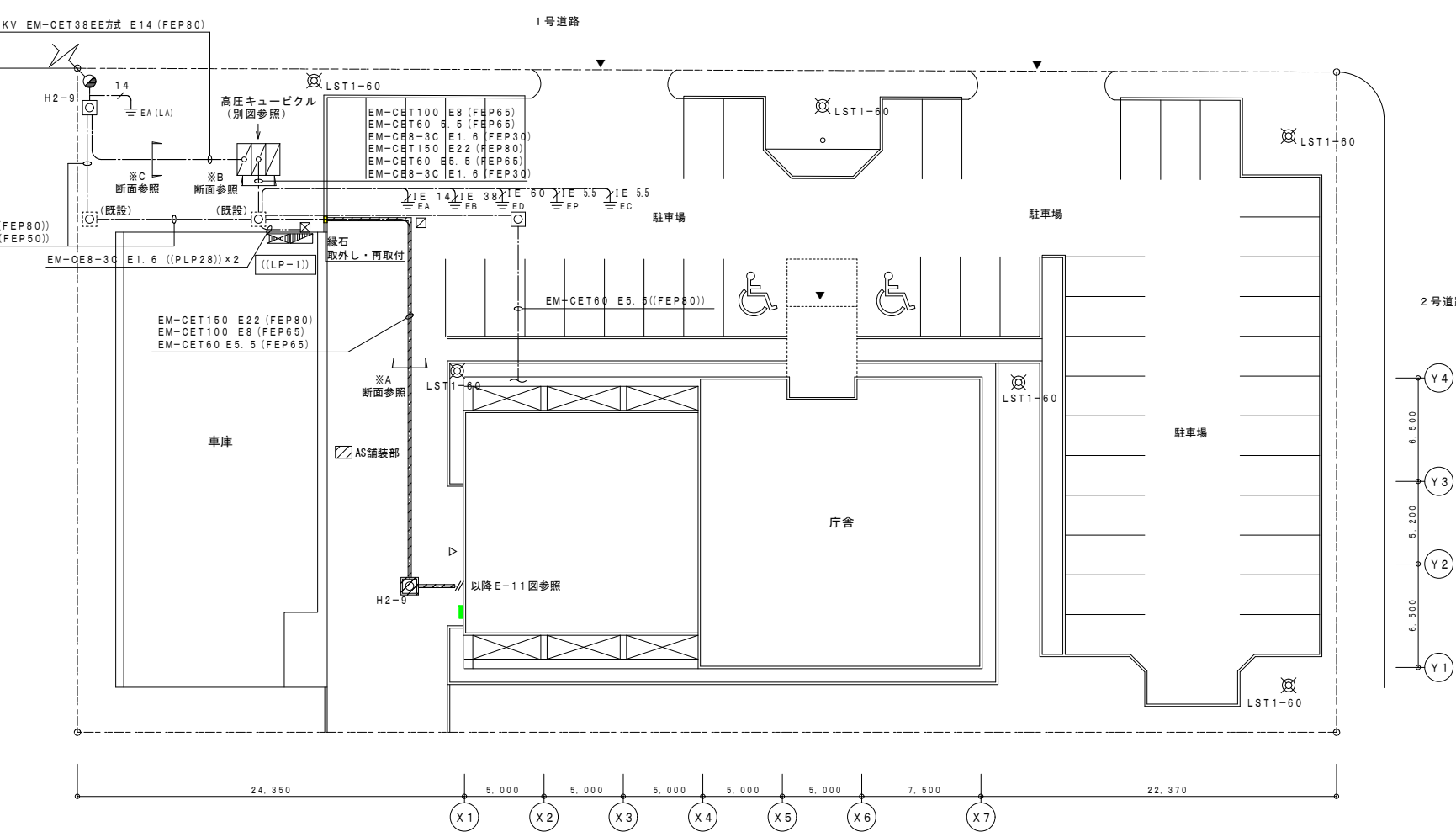
計画通知書に記載された設計者の記名及び押印		法適合確認用押印欄		口産名	建築面積	延面積	共通図 整理番号	整理番号	設計事務所名	株式会社 テクノクルー	設計図書名	受電設備	工事名	北海道根室合同庁舎電気設備改修工事
代表となる設計者氏名・印	その他の設計者氏名・印	構造設計一級建築士氏名・印	設備設計一級建築士氏名・印	所在地	索引番号	図面番号		平成 31年 3月	17枚ノ内 03号	一級建築士事務所 北海道知事登録 (右) 5592号 管理建築士 一級建築士大臣登録第158666号 菅野 龍雄	単線結線図			
(代表となる設計者記名・押印)	(意匠図) (構造図) (電気図) (機械図)	(構造設計一級建築士)	(設備設計一級建築士)	構造	調整年月日	調整者職氏名	平成 年 月 日	平成 31年 3月	年 枚ノ内 号	管理 佐藤俊彦 主任 矢吹定夫 主任 担当	(改修後)			北海道建設部建築局建築整備課



凡例

記号	名称	備考
☉	ポール灯	
☉ <sub>H2-9</sub>	ハンドホール 900×900×900H	(重R8K-60) 電力用
☐	プルボックス	(既設)
☒	地中埋設標	鉄製
---	地中埋設電線路	
EA (LA)	A種接地工事 (高圧避雷器)	銅板式900×900×1.5t 接地極埋設標識 (SUS製) 設置
EA	A種接地工事	銅板式900×900×1.5t 接地極埋設標識 (SUS製) 設置
EB	B種接地工事	銅板式900×900×1.5t 接地極埋設標識 (SUS製) 設置
ED	D種接地工事	銅棒14φ×1.5m 接地極埋設標識 (SUS製) 設置
EP=EC	測定用補助接地極	銅棒10φ×1.0m 接地極埋設標識 (SUS製) 設置
—	ケーブル埋設標識 (SUS)	

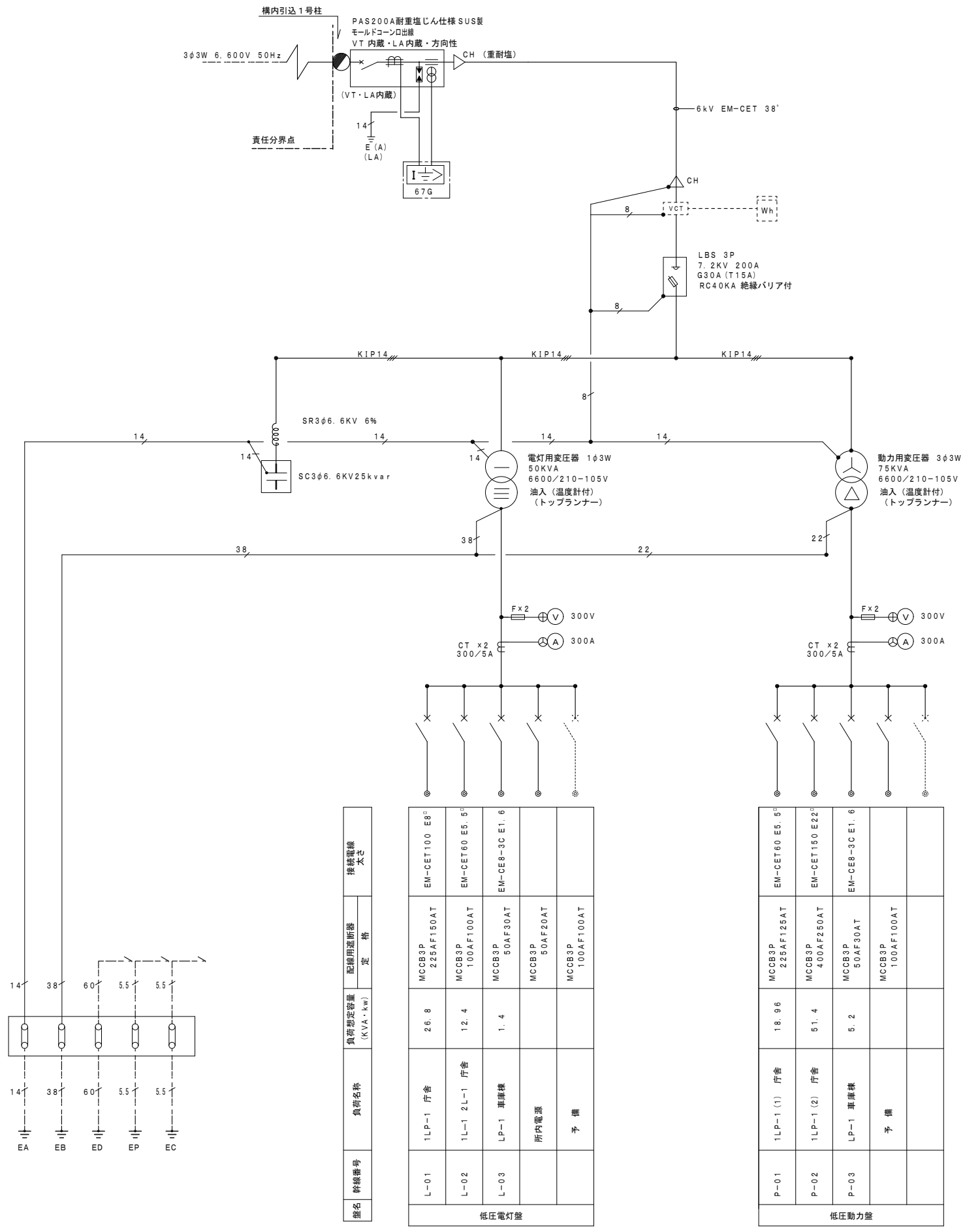
注記  
各ハンドホール内ではケーブルを2重巻きの上支持を行う  
( ) は既設を示す



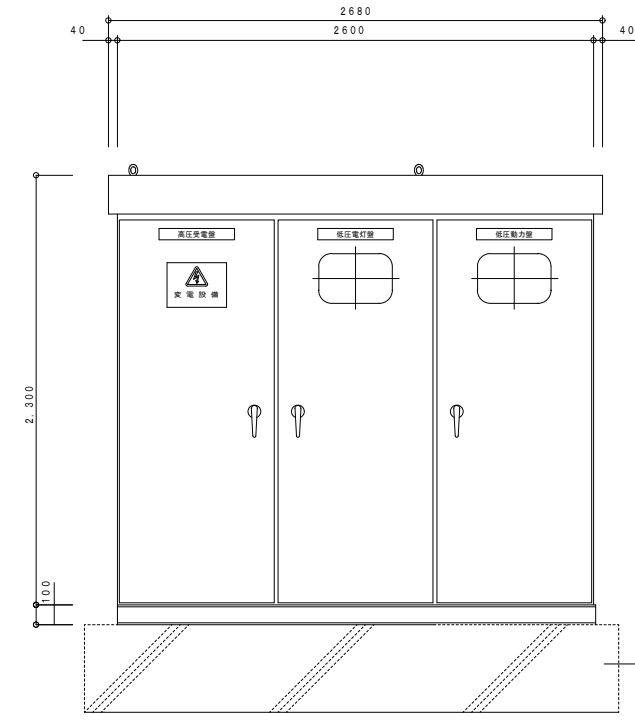
外灯

LST1-60	6
---------	---

計画通知書に記載された設計者の記名及び押印		口産名	建築	延面積	共通図 整理番号	整理	設計	株式会社 高木設計事務所	設計	構内配電線路、	A1	工事名	北海道根室振興局別海合同庁舎改修電気設備工事
代表となる設計者氏名・印	その他の設計者氏名・印	所在地	索引	図面	番号	番号	事務所	一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5530号 管理建築士 第94381号 山下 浩	設計	外灯設備	A2	北海道建設部建築局建築整備課	
意匠設計者氏名・印	構造設計者氏名・印	構造	調整	令和	年	月	日	30枚/内	管理	(改修後)	A3		
		設備設計一級建築士氏名・印	調整	年	月	日	年	枚/内	技師		A4		

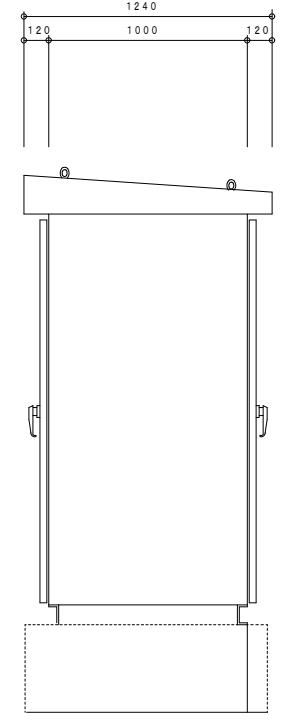


受変電設備 単線結線図



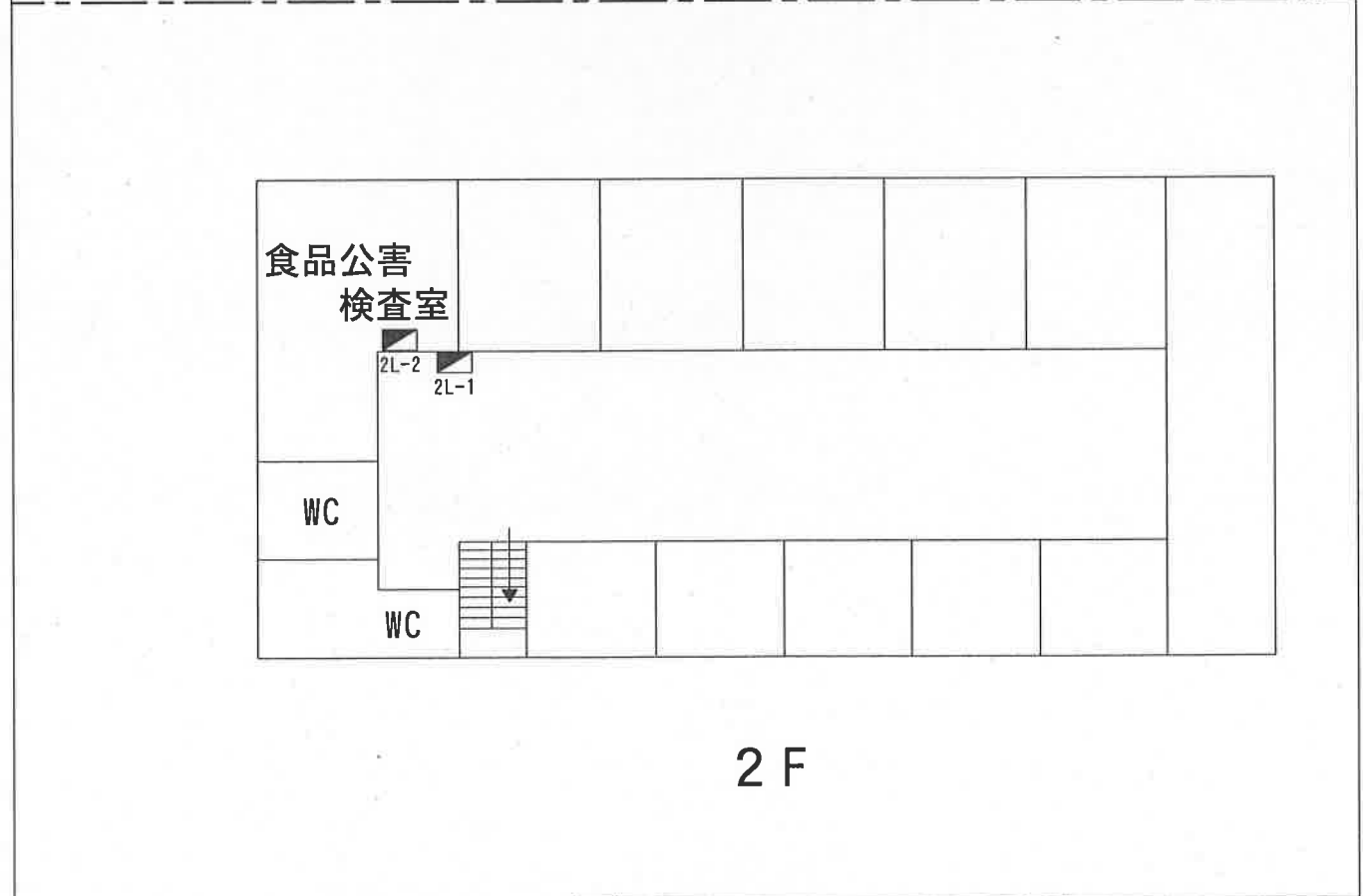
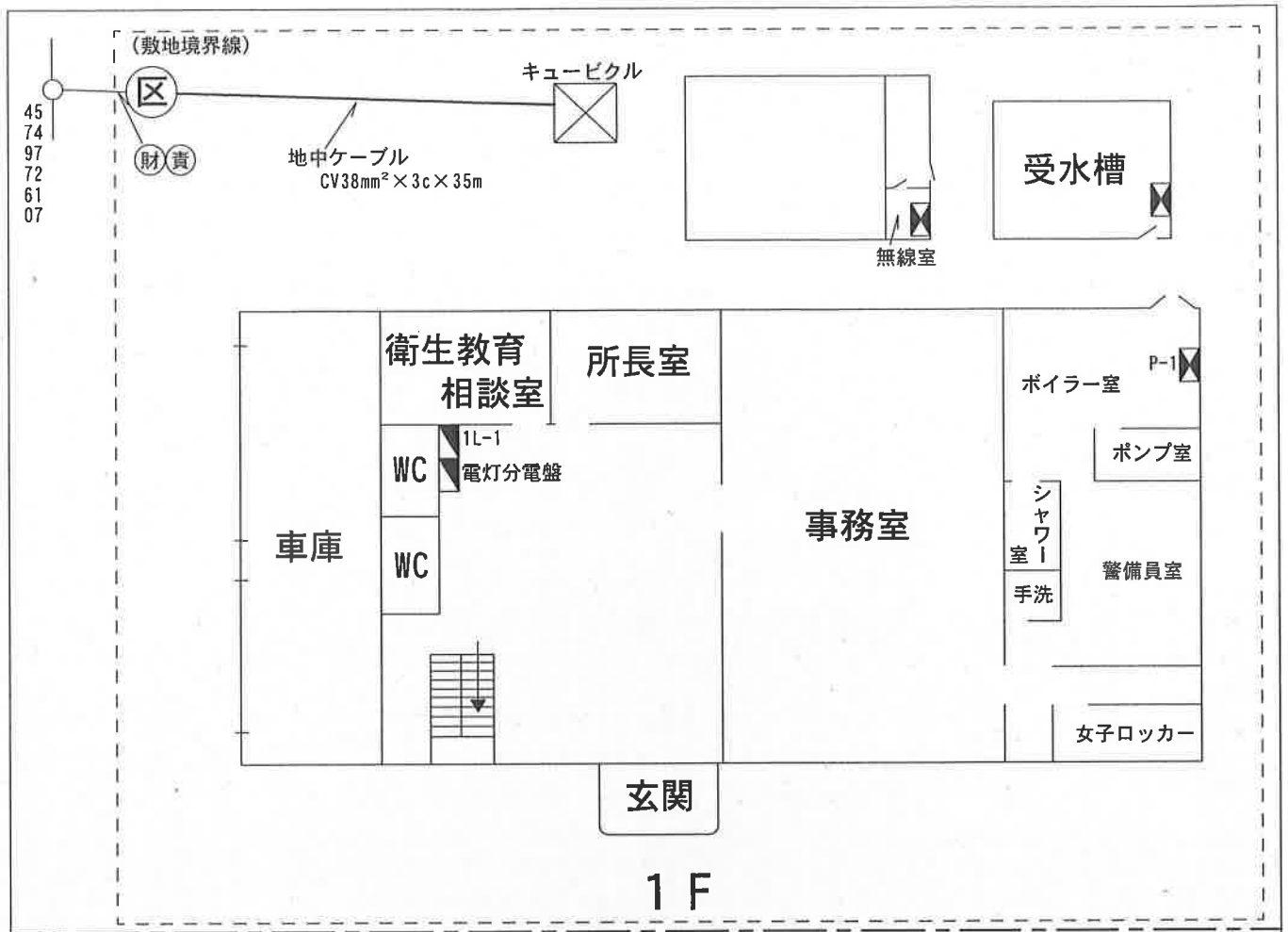
キュービクル正面図 (参考姿図)

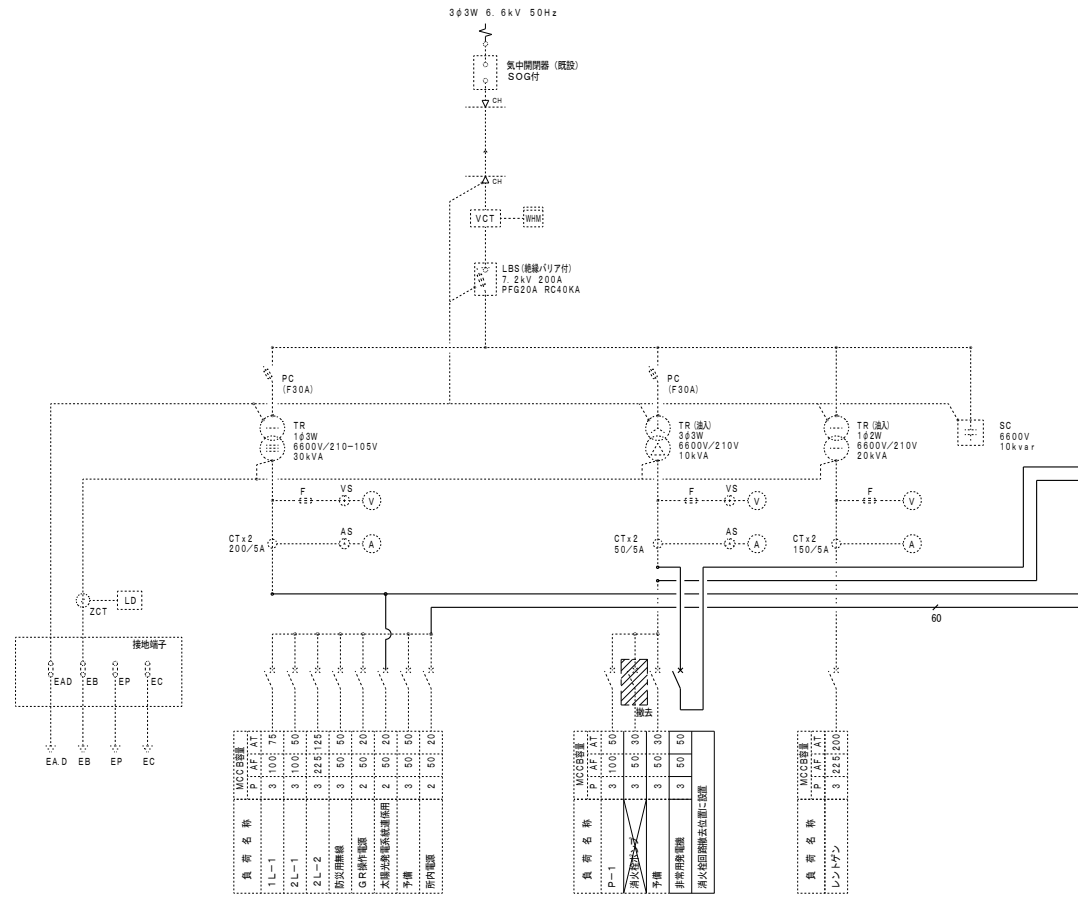
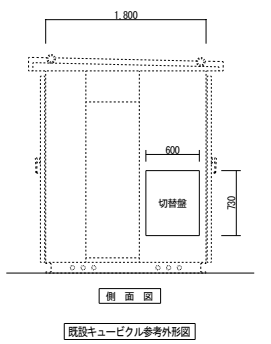
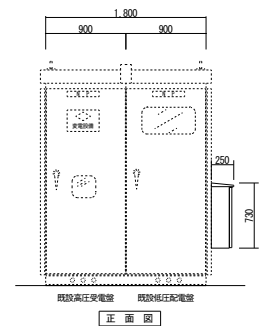
仕様：屋外型 鋼板製 溶融亜鉛メッキ仕上げ



キュービクル側面図 (参考姿図)

計画通知書に記載された設計者の記名及び押印		口座名	建築	延面積	共通図 整理番号	整理	設計	株式会社 高木設計事務所 一級建築士事務所 北海道知事登録(特)第5530号 管理建築士 第94381号 松下 浩	設計	受変電設備	A1	工事名	北海道根室振興局別海合同庁舎改修電気設備工事
代表となる設計者氏名・印	その他の設計者氏名・印 意匠設計者氏名・印 構造設計者氏名・印 設備設計者氏名・印	所在地	索引	図	番	番号	事務所		設計		A3		
		構造	調整	令和	年	月	日	管理	主任	担当		北海道建設部建築局建築整備課	
		建築	調整	年	月	日	調整	技師	技師	技師			

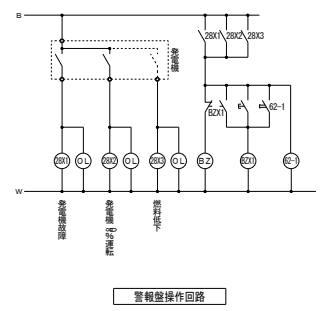
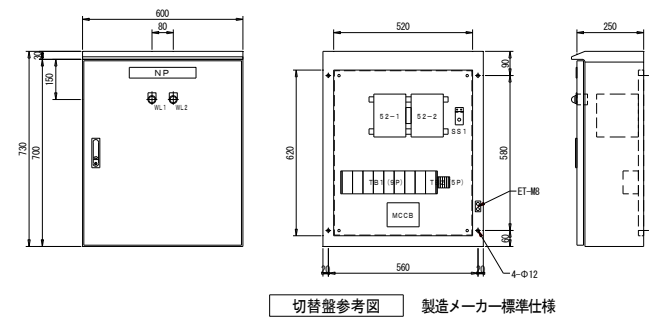
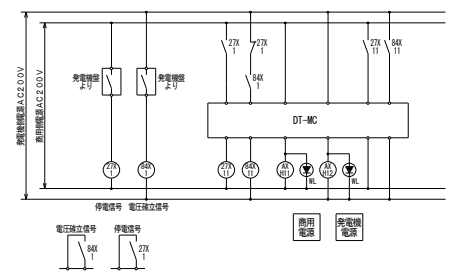
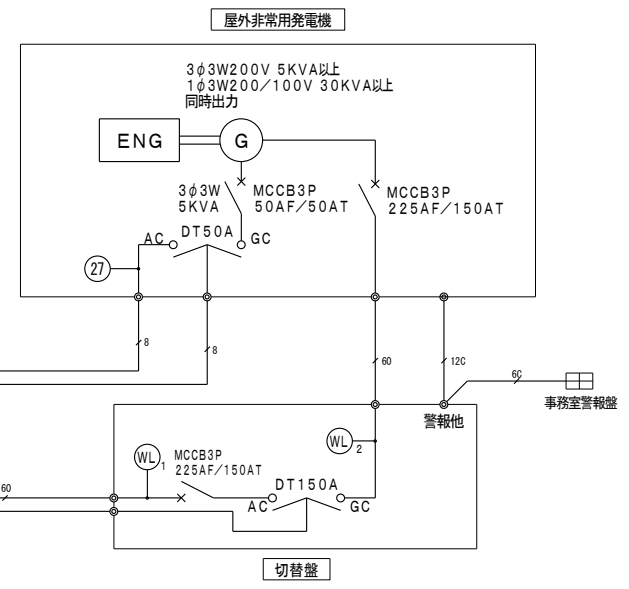




負荷名称	MCCB種別	P	A	T
1L-1	3	1000	75	
2L-1	3	1000	50	
2L-2	3	225	25	
防犯用照明	3	50	50	
GF警報電源	2	50	20	
本館非常用発電機	2	50	20	
予備	3	50	50	
所外電源	2	50	20	

負荷名称	MCCB種別	P	A	T
1L-1	3	1000	50	
予備	3	50	30	
所外電源	3	50	50	

負荷名称	MCCB種別	P	A	T
1L-1	3	1000	50	
予備	3	50	30	
所外電源	3	50	50	



- 凡例
- 新設及び改修部分を示す
  - ..... 既設を示す
  - 60 CET60<sup>□</sup>
  - 8 CEB<sup>□</sup>-3C
  - 6C CEE2<sup>□</sup>-6C
  - 12C CEE2<sup>□</sup>-12C
- ※キュービクル改修は別途工事

本体	SEHC-P 1.6t
扉	SEHC-P 1.6t
中板	SEHC-P 2.3t
ハンドル	防水平面ハンドル(H-6S)
外蓋塗装	5Y7/1 粉体塗装
内蓋塗装	5Y7/1

様式-1 <最大概算>

自家発電設備出力計算書

特性等		自家発電設備	
(1) 対象負荷機器	様式-2の通り	(1) 種別	
(2) 発電機 特性	$Kd_a = 1.650$ $Kd_b = 0.400$ $x_d = 0.250$ $\Delta E = 0.250$ $r_g = 0.844$	(2) 形式番号	
(3) 原動機 特性	$e = 1.000$ $r = 1.100$ $a = 0.250$	(3) 発電機出力	種数 4種 定格出力 50.0 kVA 定格電圧 200 V 定格周波数 50 Hz 定格回転速度 1,500 min <sup>-1</sup>
(4) 負荷機器	$\pm 0 = 1.000$ $\pm d = 1.000$	(4) 原動機出力	原動機の種別 ディーゼル機関(長時間形) 定格出力 53.7 kW (73.0 PS) 使用燃料 軽油 定格回転速度 1,500 min <sup>-1</sup>
		(5) 整合比	1.133

\*\*：1.00未満の場合は、消防設備出力算定には使用できません。

様式-2 <最大概算>

自家発電設備出力計算シート(負荷表)		自家発電設備出力計算シート(発電機)							
番号	負荷機器名称	消費電力 kW	必要出力 kW	消費電力 kW	必要出力 kW	消費電力 kW	必要出力 kW	消費電力 kW	必要出力 kW
1	1. 集積負荷	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
2	2. 三相負荷	0.75	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	3. 三相負荷	0.40	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
算出		負荷合計合計値 K = 31.15		10.00		10.00		10.00	

(A) :=  $Kd_a \cdot Z \cdot \cos \theta$  (B) :=  $Kd_b \cdot Z \cdot \sin \theta$  (C) :=  $Kd_c \cdot Z \cdot \cos \theta$  (D) :=  $Kd_d \cdot Z \cdot \sin \theta$  (E) :=  $Kd_e \cdot Z \cdot \cos \theta$  (F) :=  $Kd_f \cdot Z \cdot \sin \theta$  (G) :=  $Kd_g \cdot Z \cdot \cos \theta$  (H) :=  $Kd_h \cdot Z \cdot \sin \theta$

様式-3 <最大概算>

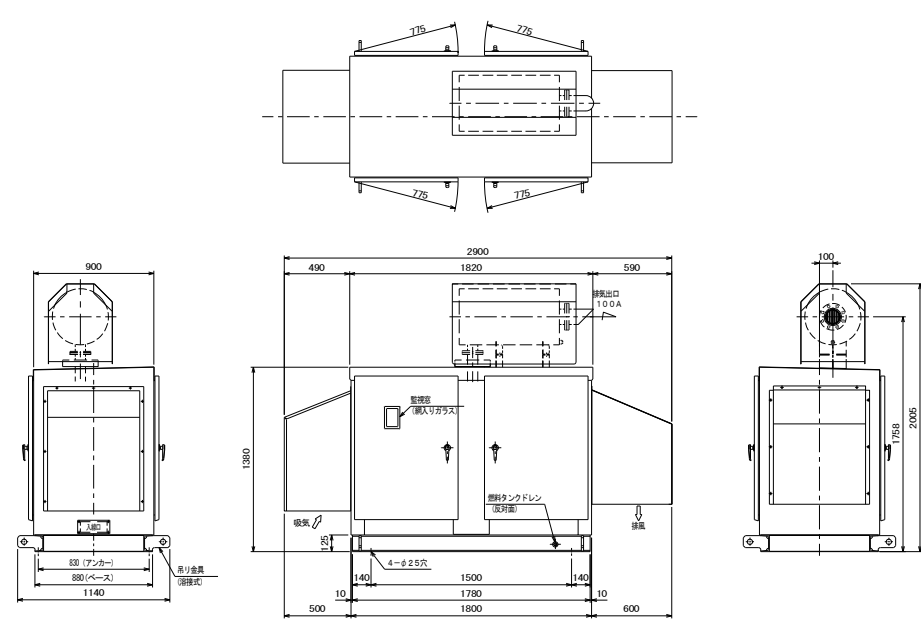
自家発電設備出力計算シート(発電機)	
$R_g = \frac{1}{\sqrt{3}} \times B \times S_f \times \frac{1}{\cos \theta} = \frac{0.893}{\sqrt{3}} \times 1.000 \times \frac{1.000}{0.800} = 1.399$	定常負荷出力係数 $R_g = 1.399$
$\Delta P = A + B - 2C = 10.00 + 10.00 - 2 \times 10.00 = 0.00$	
$u = \frac{(A - C)}{\Delta P} = \frac{(10.00 - 10.00)}{0.00} = 1.000$	
$S_f = \sqrt{1 + \frac{\Delta P}{K} \times \frac{1}{(1 - 3u + 3u^2)}} = \sqrt{1 + \frac{0.00}{31.15} \times \frac{1}{(1 - 3 \times 1.000 + 3 \times 1.000^2)}} = 1.000$	
$R_E = \frac{(1 - \Delta E)}{2a} \times x_d g + \frac{r_g}{2a} = \frac{1 - 0.250}{2 \times 0.250} \times 0.250 + \frac{1.000}{2 \times 0.250} = 0.723$	許容電圧低下出力係数 $R_E = 0.723$
$R_H = \frac{r_g}{Kd_a} \times \frac{1}{\sqrt{3}} \times \frac{1}{\cos \theta} \times \frac{1}{2a} + \frac{r_g}{2a} = \frac{1.000}{1.650} \times \frac{1}{\sqrt{3}} \times \frac{1}{0.898 \times 0.898} \times \frac{1}{2 \times 0.250} + \frac{1.000}{2 \times 0.250} = 0.983$	燃料消費率出力係数 $R_H = 0.983$
$R_g = \frac{1}{\sqrt{3}} \times \frac{1}{\cos \theta} \times \sqrt{(R - R_E)^2 + (R_H - R_E)^2} = \frac{1}{\sqrt{3}} \times \frac{1}{0.800} \times \sqrt{(1.399 - 0.723)^2 + (0.983 - 0.723)^2} = 0.000$	許容電圧低下出力係数 $R_g = 0.000$
$R_g = R_E < 1 \Rightarrow 0.723$ 既、 $R_E, R_H, R_g$ のうち最大値	$R_g = 1.399$
発電機出力 G = $R_g \times K = 1.399 \times 31.15 = 43.58$ (kW)	発電機出力 G = 50.0 (kW)

様式-4 <最大概算>

自家発電設備出力計算シート(発電機)	
$R_E = \frac{1}{\sqrt{3}} \times B \times \frac{1}{\cos \theta} = \frac{0.893}{\sqrt{3}} \times 1.000 \times \frac{1}{0.844} = 1.326$	定常負荷出力係数 $R_E = 1.326$
$R_H = \frac{1}{\sqrt{3}} \times \frac{r_g}{Kd_a} \times \frac{1}{\cos \theta} \times \frac{1}{2a} + \frac{r_g}{2a} = \frac{1}{\sqrt{3}} \times \frac{1.000}{1.650} \times \frac{1}{0.898 \times 0.898} \times \frac{1}{2 \times 0.250} + \frac{1.000}{2 \times 0.250} = 1.168$	燃料消費率出力係数 $R_H = 1.168$
$R_g = \frac{1}{\sqrt{3}} \times \frac{1}{\cos \theta} \times \sqrt{(R - R_E)^2 + (R_H - R_E)^2} = \frac{1}{\sqrt{3}} \times \frac{1}{0.800} \times \sqrt{(1.326 - 1.168)^2 + (1.168 - 1.168)^2} = 1.370$	許容電圧低下出力係数 $R_g = 1.370$
$R_g = R_E < 1 \Rightarrow 1.370$ 既、 $R_E, R_H, R_g$ のうち最大値	$R_E = 1.370$
原動機出力 E = $R_g \times K = 1.370 \times 31.15 = 42.66$ (kW)	
燃料消費率出力 E = $R_H \times K = 1.168 \times 31.15 = 36.38$ (kW)	
整合比 = $\frac{G}{E} = \frac{50.0}{42.66} = 1.172$	
原動機出力 E = 53.7 (kW)	

自家発電設備の出力 G = 50.0 (kW) 力率 = 0.800 E = 53.7 (kW) 73.0 (PS) ディーゼル機関(長時間形)

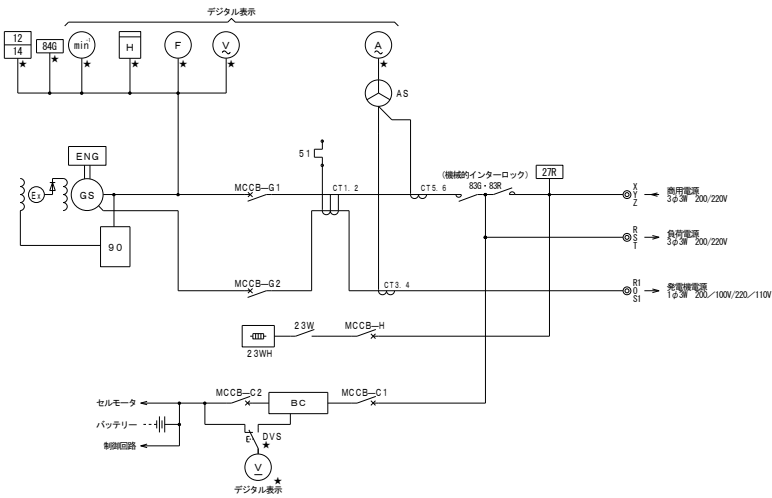
備考: EはE'の値以上の値とする。



発電機外形図 S=1/20

参考図

単線結線図



記号	名称
GS	交流発電機
EX	励磁機
ENG	ディーゼルエンジン
V	交流電圧計
A	交流電流計
F	周波数計
H	時間計
mi n <sup>2</sup>	回転計
V	直流電圧計
AS	交流電流計切替スイッチ
MCCB-G1	配線用遮断器(三相主回路)
MCCB-G2	配線用遮断器(単相主回路)
MCCB-C1	配線用遮断器(充電器入力)
MCCB-C2	配線用遮断器(充電器出力)
MCCB-H	配線用遮断器(冷却水ヒータ)
27R	電圧継電器(発電機側)
84G	電圧継電器(発電機側)
12・14	逆起電力検出装置
51	逆起電力検出装置
CT	計器用変圧器
83G・83R	電源切替器
BC	充電器
23WH	冷却水ヒータ
23W	冷却水温度検出スイッチ
DVS	高度設計用切替スイッチ
90(AVR)	自動電圧調整装置

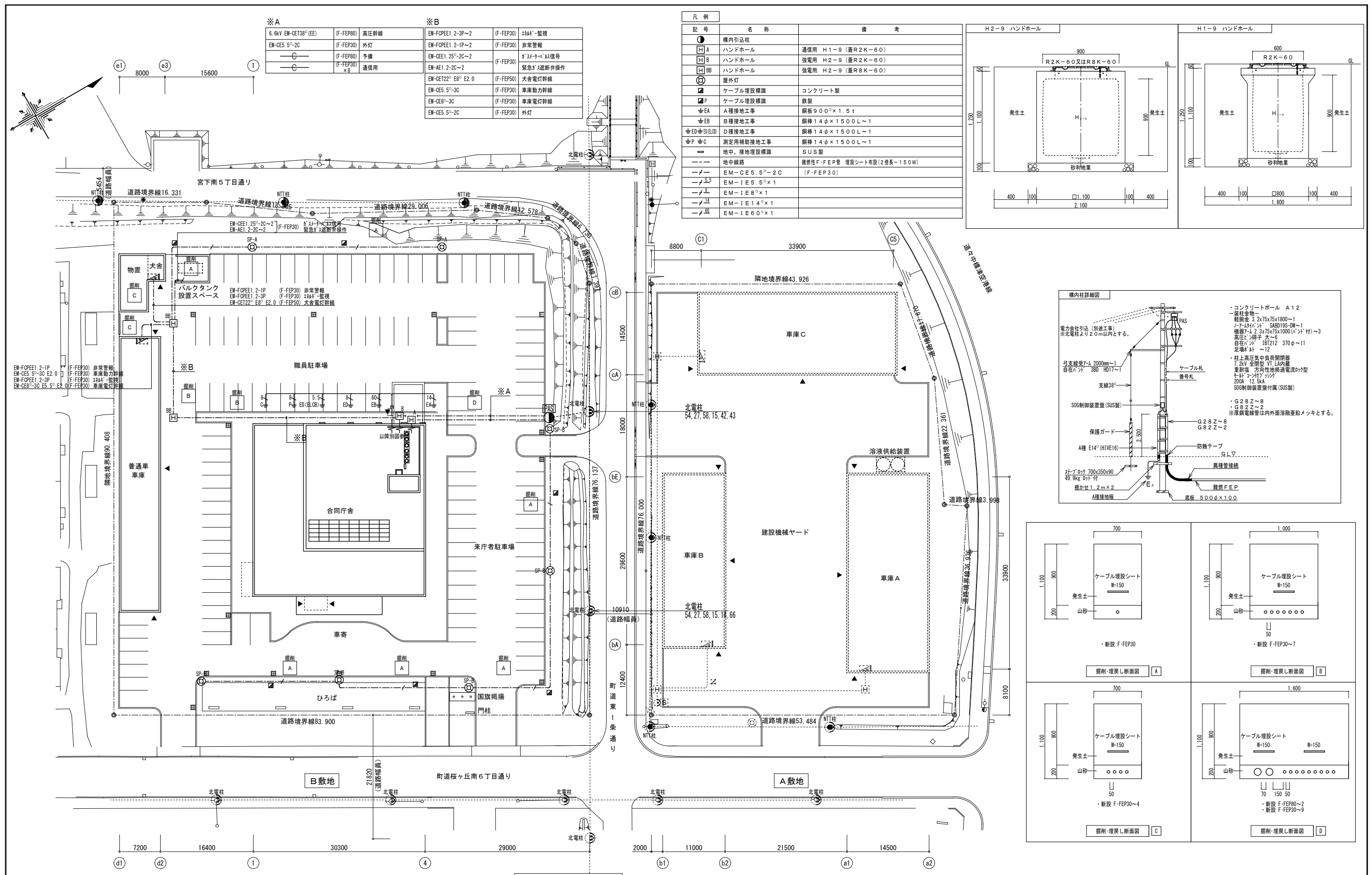
\*自動制御装置(EZ)に接続しています。

発電設備仕様	
用途	保安用発電機(消防法に基づく非常用電源設備ではない)
運転方式	自動及び手動
使用条件	周囲温度 縦室 -20℃~40℃ 湿度 85%以下 高度 1000m以下 本体より1mにて85dB
騒音値	本体より1mにて85dB
起動時間	4.0秒以内
運転時間	7.2時間定格連続運転が可能なこと
構成	自動始動停止装置・保護装置・励磁装置・制御装置・主回路開閉装置・計測装置
その他	重積機塗装(製造者標準) 商用電源及び発電機電源の自動切替装置含む(製造者標準) 予備品付工具等は製造者標準 設計用標準値1.0を満足する構造であること 保守運転を自動で実施できること 燃料タンク別置き 試験は公共建設工事標準仕様書(電気設備工事情)に基づく試験を実施すること (例 負荷試験 100%負荷3時間, 110%負荷30分間) ただし、構造試験を実施することが困難な場合は、予め監督員と協議を行うこと
(エンジン仕様)	
定格出力	縦室 53.7kW以上
冷却方式	ラジエータ方式
始動方式	電気式
使用燃料	特3号軽油
(発電機仕様)	
定格容量	3φ200V/5kVA以上及び1φ200V/100/30kVA以上が同時出力可能なこと
周波数	50Hz
警報	単相負荷について定格容量80%以上で過負荷警報を単独で出力できること 燃料低下において、単独で警報を出力できること 燃料低下下限において、重故障で発電機停止させる機能を有すること 重故障一括を外部に出力する機能を有すること その他の軽故障および重故障は製造者標準とする

(取扱製造者)  
・デジコ一社  
・エシエック  
・富士電機株  
・やまびこジャパン株  
※上記は参考であり、製造者を指定するものではない。

参考図

計画通知書に記載された設計者の記名及び押印		法適合確認用押印欄		口署名		共通欄		整理番号		設計者		発電装置外形図	
代表となる設計者氏名・印	意匠設計者氏名・印	その他の設計者氏名・印	構造設計一級建築士氏名・印	設備設計一級建築士氏名・印	所在地	発注者	発注年月日	発注者	発注者	発注者	発注者	発注者	発注者
北海道建設部建築局建築整備課													



※A

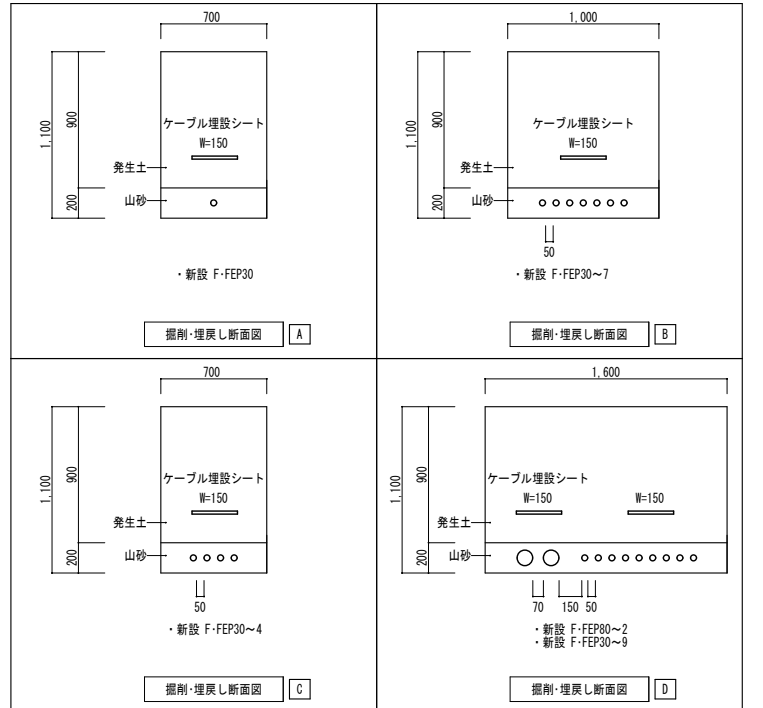
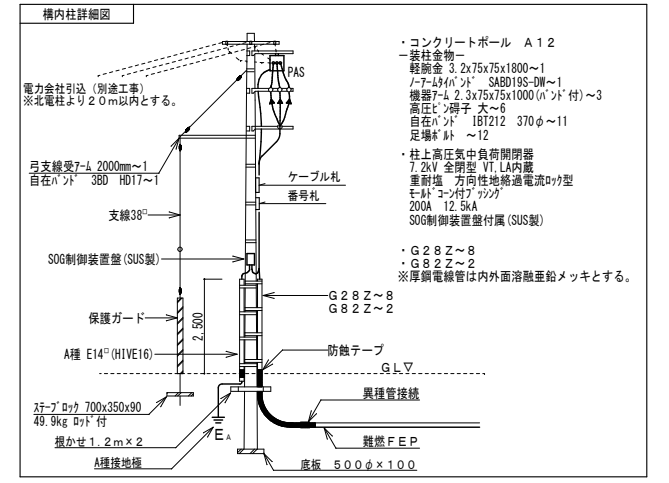
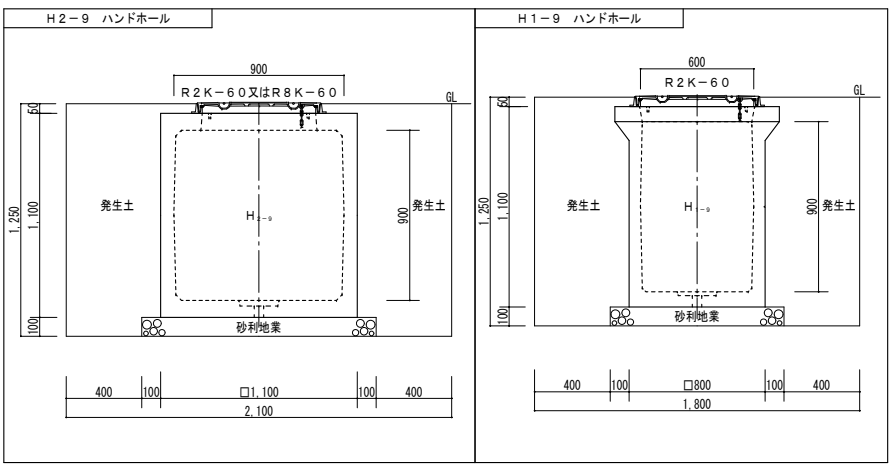
6.6kV EM-CE138°(EE)	(F-FEP80) 高圧幹線
EM-CE5.5°-2C	(F-FEP30) 外灯
(F-FEP80)	予備
(F-FEP30) x 8	通信用

※B

EM-FOPEE1.2-3P~2	(F-FEP30) 照明-監視
EM-FOPEE1.2-1P~2	(F-FEP30) 非常警報
EM-CEE1.25°-2C~2	(F-FEP30) 緊急停止信号
EM-AE1.2-2C~2	(F-FEP30) 緊急停止断弁操作
EM-CE122° E8° E2.0	(F-FEP50) 犬舎電灯幹線
EM-CE5.5°-3C	(F-FEP30) 車庫動力幹線
EM-CE8°-3C	(F-FEP30) 車庫電灯幹線
EM-CE5.5°-2C	(F-FEP30) 外灯

凡例

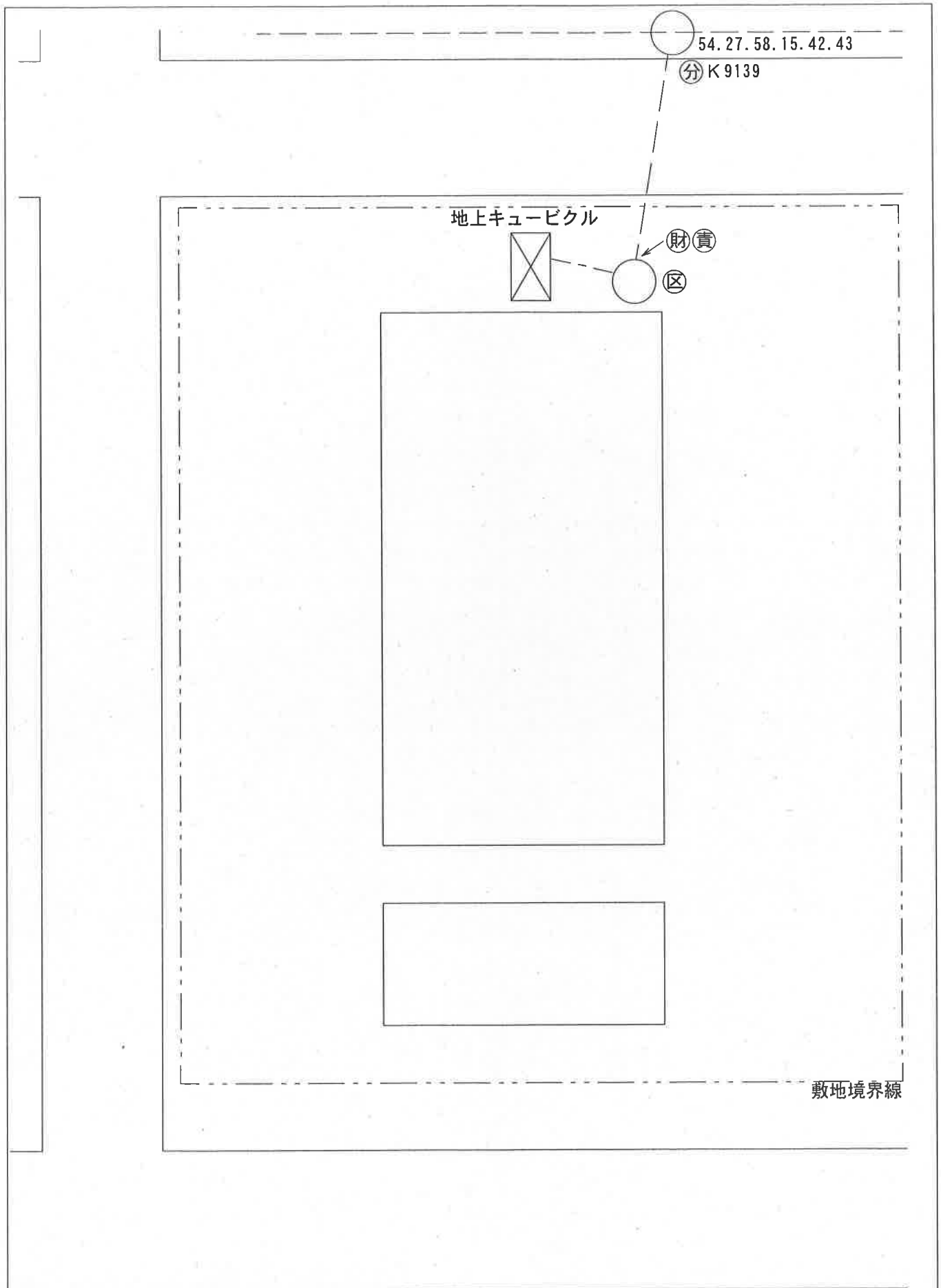
記号	名称	備考
○	構内引込柱	
H/A	ハンドホール	通信用 H1-9 (径R2K-60)
H/B	ハンドホール	強電用 H2-9 (径R2K-60)
H/BB	ハンドホール	強電用 H2-9 (径R8K-60)
○	屋外灯	
■	ケーブル埋設標識	コンクリート製
■	ケーブル埋設標識	鉄製
△EA	A種接地工事	銅板900φ×1.5t
△EB	B種接地工事	銅棒14φ×1500L~1
△ED	D種接地工事	銅棒14φ×1500L~1
△P	測定補助接地工事	銅棒14φ×1500L~1
—	地中、接地埋設標識	SUS製
---	地中線路	難燃性F-FEP管 埋設シート布設(2倍長-150W)
---	EM-CE5.5°-2C	(F-FEP30)
---	EM-IE5.5°×1	
---	EM-IE8°×1	
---	EM-IE14°×1	
---	EM-IE60°×1	



構内配電線路図 S=1/300

計画通知書に記載された設計者の記名及び押印		計画通知書用押印欄		法適合確認用押印欄		口産名		建築面積		延面積		共通図 整理番号		整理番号		設計事務所名		構内配電線路設備		A1 1/300		工事名	
代表となる設計者氏名・印		その他の設計者氏名・印		構造設計一級建築士氏名・印		所在地		図面番号		図面番号		共通図 整理番号		令和5年 月 日		株式会社 環境設備計画		通信線路設備		A3 1/600		北海道根室振興局中標津合同庁舎改築強電設備工事	
意匠設計者氏名・印		構造設計者氏名・印		設備設計者氏名・印		構造		調整年月日		調整者氏名		共通図 整理番号		令和5年 月 日		株式会社 環境設備計画		全体平面図		A4 1/600		北海道建設部建築局建築整備課	

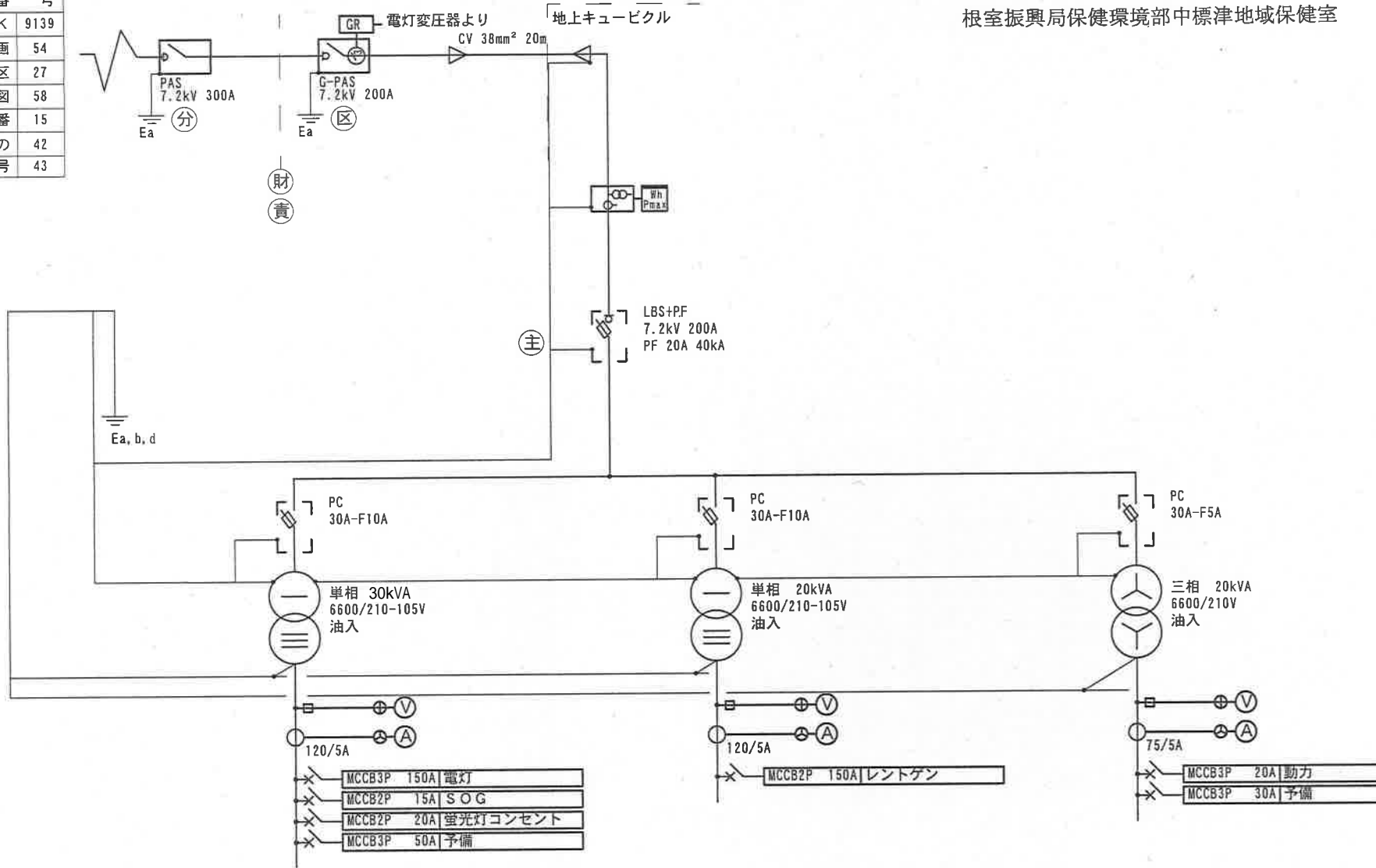




事業所名	保健環境部中標津地域保健室	図面名	構内図	作成年月日	24年11月27日	単位
				作者名		

番 号	
K	9139
画	54
区	27
図	58
番	15
の	42
号	43

根室振興局保健環境部中標津地域保健室



最大電力	47kW
受電電圧	6600V
常用発電	-
予備発電	-
供給変電所	中標津変電所 F12
供給発電所	-
主しゃ断装置	P F - S 形
3相短絡容量	43.1MVA
B種接地抵抗	60.0 Ω
施設場所	地上キュービクル
電線路種類	地中式
電線種類	CV 3C 38mm²
施設方式	直埋式
絶縁監視装置	無

B種接地抵抗履歴

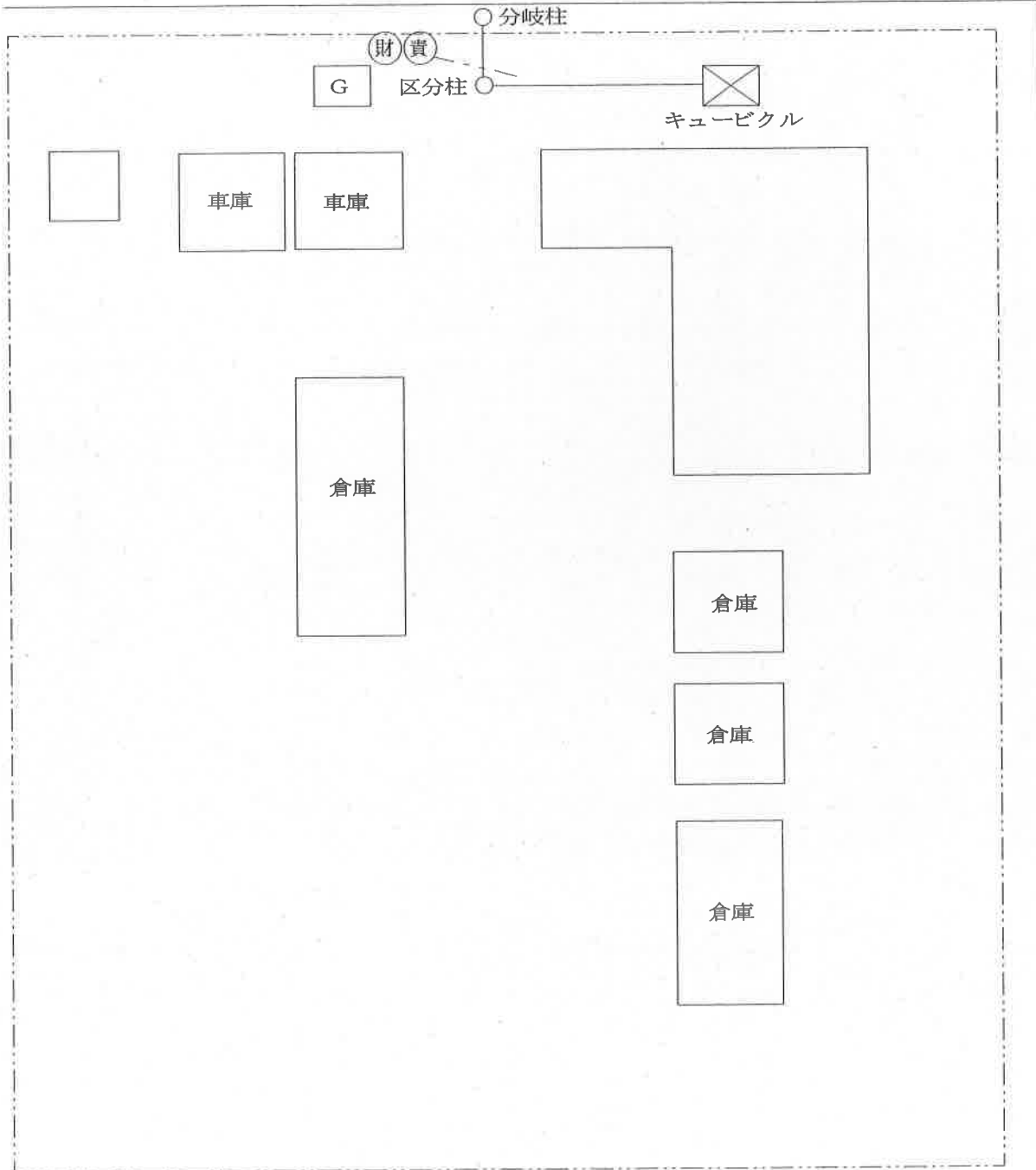
改定年月	抵抗値

施設者名称	北海道根室振興局
事業所名称	保健環境部中標津地域保健室

# 需要設備及び発電所の構内図 配電線路の区域図

釧路建設管理部中標津出張所

54. 27. 68. 05. 74. 12



# 単線結線図

施設者名称	釧路総合振興局			事業場名称	釧路建設管理部 中標津出張所																	
最大電力	54kW	受電電圧	6.6kV	常用発電	-kVA	-V	予備発	10kVA、200V														
供給所	標津F-23	発電所	三相短絡容量	60.75MVA	B種接地抵抗		33.0Ω															
主遮断装置	CB型、PF-CB型、PF-S型		漏電監視装置	有	無	IO、Igr、電話、自動																
施設場所	屋上、柱上、地上、屋内、屋上キュービクル、地上キュービクル、屋内キュービクル																					
電線路	種類	架空電線路、地中電線路																				
	電線の種類及び太さ	6kV CV 38mm <sup>2</sup> ×3 25m																				
	施設方法	架空、架空ケーブル、地中ケーブル(直埋、管路式、暗きよ、保護管種別 鋼帯外装)																				
番号	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">K</td> <td>9159</td> </tr> <tr> <td>画</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>区</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>図</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>番</td> <td>05</td> </tr> <tr> <td>の</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>号</td> <td>12</td> </tr> </table>								K	9159	画	54	区	27	図	68	番	05	の	74	号	12
K	9159																					
画	54																					
区	27																					
図	68																					
番	05																					
の	74																					
号	12																					

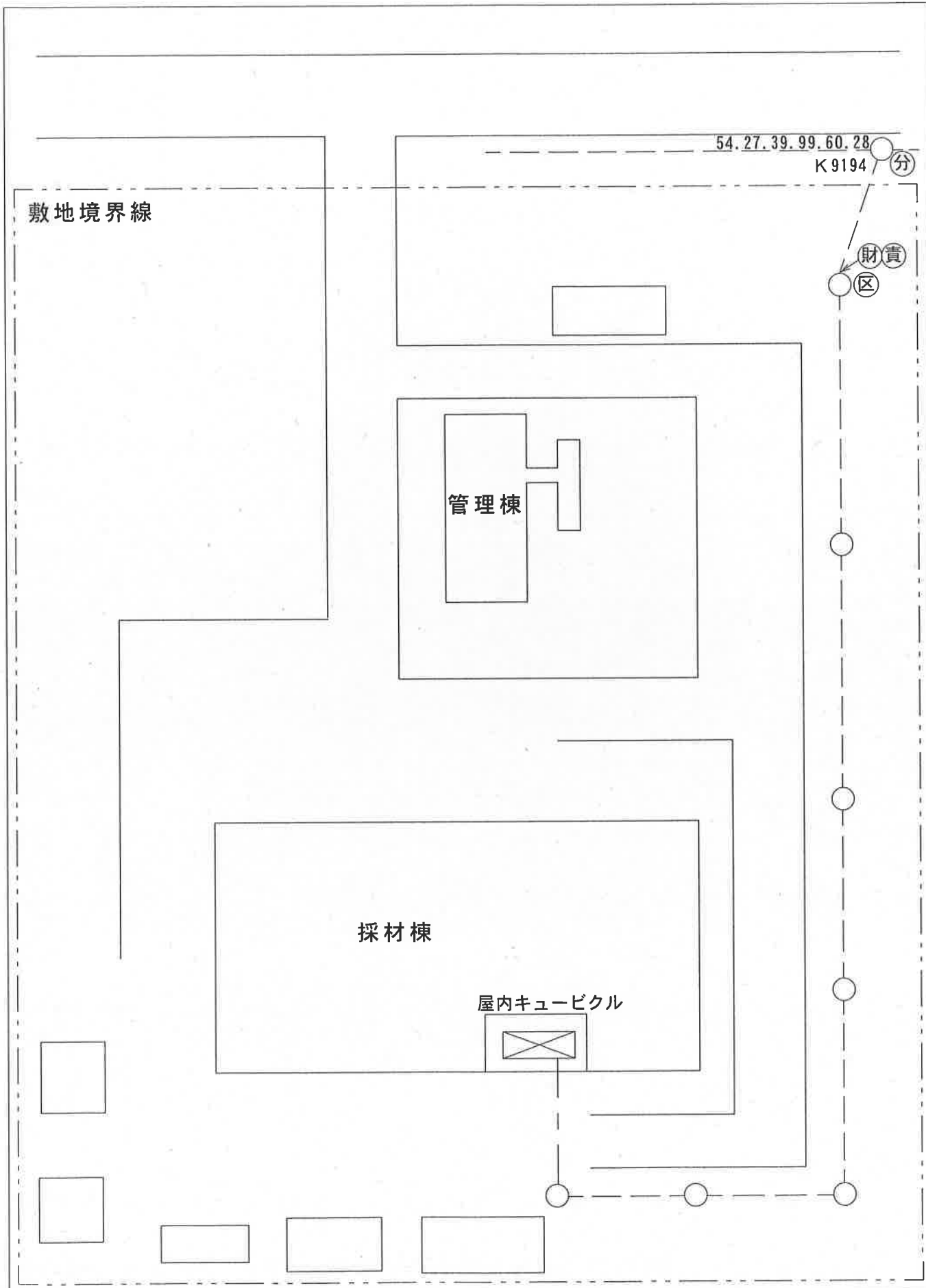
  

地上キュービクル

非常用予備発電装置

河川情報システム盤

事業所	台帳 No. FB351	新(変)	平成22年 4月 1日
-----	--------------	------	-------------

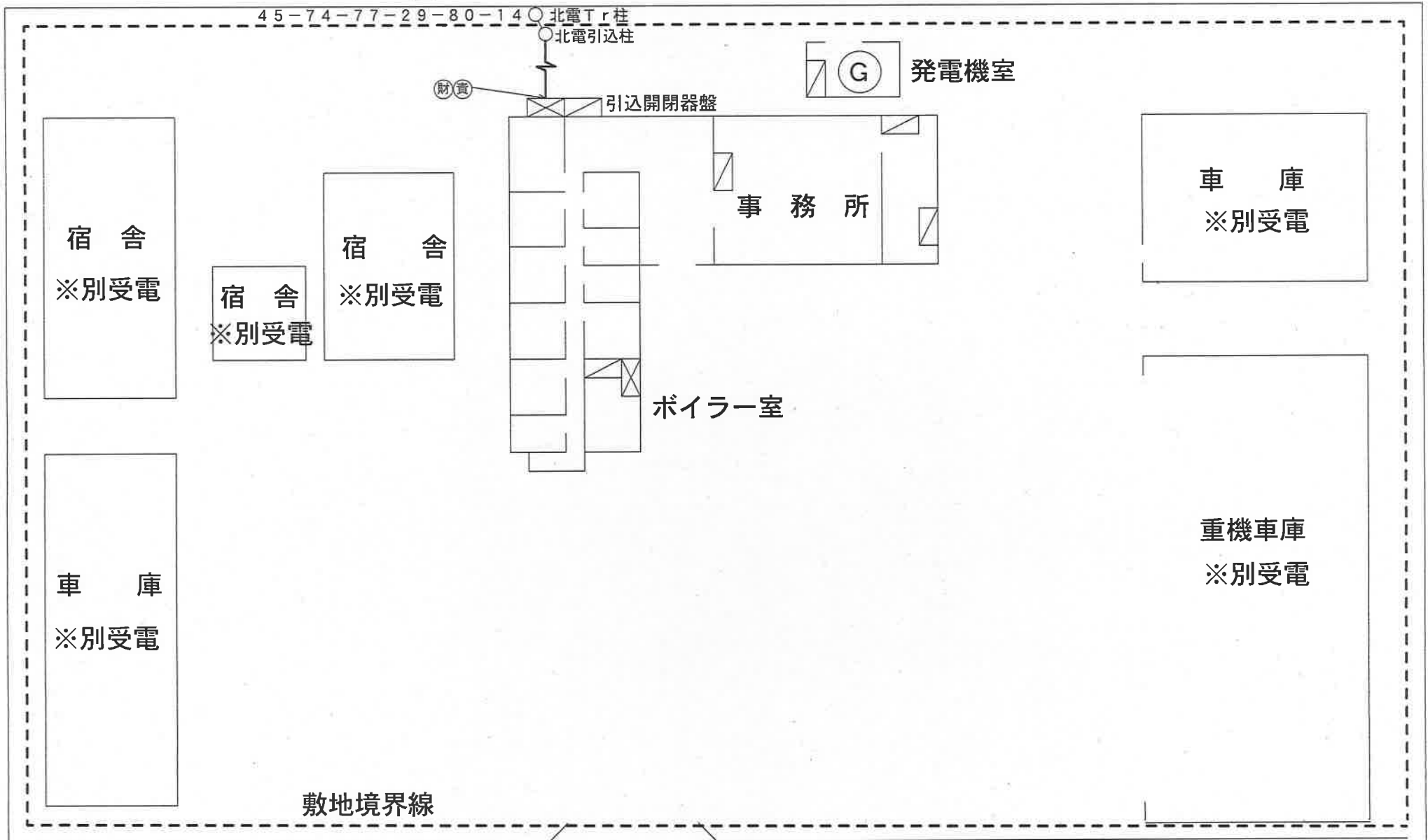


事業所名	根室家畜保健衛生所	図面名	構内図	作成年月日	24年11月27日	単位
	BSE検査室			作者名		



構内図

釧路建設管理部 根室出張所



# 単線結線図

施設者名称	釧路総合振興局			事業所名称	釧路建設管理部 根室出張所		
最大電力	49 kW	受電々圧	0.1/0.2 kV	常用発電	-kVA -V	予備発	10kVA 100/200V
供給所	東根室 発電所		3相短絡容量	-MVA B種接地抵抗			Ω
主断装置	CB形、PF・CB形、PF・S形		絶縁監視装置	有・無		lgr、電話、自動	
施設場所	屋上、柱上、地上、屋内、屋上キュービクル、地上キュービクル、屋内キュービクル						
電線路	種	架空電線路、地中電線路					
	電線の種類および太さ						
	施設方法	架空、架空ケーブル、地中ケーブル(直埋、管路式、暗きよ、保護管種別)					

番号	
K	-
画	45
区	74
図	77
番	29
の	80
号	14

